

施策番号 2-1	施策名	定住促進プロジェクト	基本的方向	住んでみたくなる、住み続けたくなる魅力あるまちをつくる		
			基本目標	新たな人の流れをつくる取組を推進		
	主管課	魅力創造課	課長名	我妻 修一	内線	231
	施策関係課	教育推進課				

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針	対象	意図		結果					
町全体の人口構成バランスを考慮し、子育て世帯を対象とした住宅取得やU/Iターン者に対する情報の提供、移住イベントへの出展など、移住や定住に関する取組を進める	子育て世帯・移住定住希望者・住宅所有者	・子育て世帯が暮らせる環境を整える ・都市部から新たな人の流れをつくる		急激な人口減少を食い止め、地域の持続を可能にし、住み慣れた地域で、安心して住み続けられる。					
重要業績評価指標(KPI)	説明	単位	策定時(基準値)	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2024年度(目標)
① 子育て世帯の住宅取得に係る奨励制度活用件数	実績数(累計)	件	88	199	232	284	340	370	250
② 芽室町に住み続けたいと思う町民の割合	住民意識調査	%	95.8	92.9	94.6	94.1	92.7	95.1	95.0
③									
評価指標設定の考え方	①子育て世帯が新築・購入した件数(5年間で250件) ②95.0%以上を目指す。								

2. 施策の事業費

	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算	2023年度決算	2024年度決算
施策事業費(千円)	41,189	49,880	50,845	60,810	72,682
人工数(業務量)	0.5413	0.6291	0.5516		

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
①2024年度の成果評価(前年度比較)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	・移住フェア等への出展や移住相談、移住プライベートツアー等の取り組みや、SNSを活用した情報発信など、地道に継続実施してきた結果と考える。
②第2期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終的な目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 目標は達成できた <input type="checkbox"/> 目標は概ね達成できた <input type="checkbox"/> 目標は達成できなかった	根拠(理由)	・住宅取得に係る奨励制度活用件数は、目標を大きく上回る結果となり、芽室町に住み続けたいと思う町民の割合も、目標の95.0%以上を維持した。 ・移住フェア等への出展や移住相談、移住プライベートツアー等の取り組みや、SNSを活用した情報発信など、地道に継続実施してきた結果と考える。
(2) 施策の成果評価に対する第2期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事務事業の総括			
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	定住促進事業	②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③事務事業全体の振り返り(総括)	・定住促進事業で、助成制度を継続するとともに、定住促進業務をNPO法人に委託し、相談窓口の設置、移住フェアへの参加やSNSを活用した芽室町のPR強化を図った。		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果(総合戦略策定時との比較)

担当課 評価	・移住フェア等への出展や移住相談、移住プライベートツアー等の取り組みなど、移住検討者それぞれのニーズに沿った、きめ細かい、柔軟で丁寧な対応を続けてきた結果が、KPIの目標達成につながったと考えており、特に住宅取得に係る奨励制度活用件数は目標を大幅に上回っており、大きく前進したと評価した。		A	B	C	D	E
		進捗結果		○			

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	・全国的な人口減少、首都圏への一極集中は今後も続くことが予想される。この状況下で、地域の独自の魅力や価値の明確化、他の地域との差別化を図っていかなくては、首都圏との格差、他地域との格差も広がっていく恐れがある。
この施策に対して住民・審議会・議会からどのような意見や要望が寄せられ、どのように改善したか。	・移住体験住宅設置の要望がある。 →様々なニーズや課題があるが、先進事例なども参考に、設置について前向きに検討する(管理運営方法、主体など)。

5. 施策の成果向上のための具体的な取り組み(今後強化すべき取り組み、新たに実施すべき取り組み)

・茅室町の人口減少率は、全国、全道平均と比較すると低いですが、人口減少は着実に進んでいる。その結果、「税収の減、地域内消費の減、各分野・産業での担い手の不足、空き家・空き店舗の増、行政サービスの停滞」などが懸念される。これら課題を解決することや、茅室町のもつ可能性を最大化するため、地域ブランディングを進める。さらに、空き家・空き店舗の解消、有効活用、まちなか再生などに取り組むことで、関係人口・交流人口の増加につなげ、最終的には移住・定住に結び付けていく。

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	重要業績評価指標等から、前進したと評価する。	進捗結果	A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。			○			

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	庁内評価同様に大きく前進したと評価する。	進捗結果	A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	特になし。			○			

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した